

広報

みのかも

平成2年
9-1日号

No.439

人口の動き 8月1日現在 総人口42,542人 男20,988人 女21,554人 世帯12,318戸 発行/美濃加茂市 編集/総務部秘書課 ☎25-211

この巣箱に
どんな鳥が住むのかな



夏休み子ども講座

自然体験教室

三和町御殿山キャンプ場にて

在宅介護と福祉事業

どの家族でも、健康で明るい家庭なら人生は楽しく過ごすことができます。ところが時代とともにねたきり老人や痴呆性老人を抱える家族が増え、いつ、だれがこの立場になるのか分かりません。これに備え、市では家庭内での介護者の負担を少しでも手助けするため、施設整備や事業への補助、ボランティアの育成などに努めています。在宅介護者の悩みや、それに対応する様々な事業の紹介から、高齢化社会における在宅介護の認識を深めましょう。

痴呆性のおばあさんを介護する

市内の主婦Nさん

おじいさんの世話をすると、すぐにおばあさんが、やさしさをやくだすので、すべては嫁の私が悪者になっている。以前は、気位、ブライドの若い人だったのに……痴呆の始まりはティッシュペーパーを箱から出してしまふ事や自分が何処に居るのか分からない事から始まった。本人は「おしゃべりボケとらへん」と言っているの、気がなる事の幾つかを主人に話しても外に出て働いているため最初は理解してくれなかった。今では、主人に「離婚する」と冗談交じりで訴えストレス解消している。子どもがヒステリーを起こしてしまう時などは親として、どうしても子どもびいきになってしまう。でも本当は子どもと年寄りの関係や家族としてのバランスを常に保つようにしなければと思っている。

老人の介護者

今後益々増加

人生八十年時代と言われる高齢化社会を迎えた今、わが国の高齢化は世界でも例を見ないほど急速に進んでいます。

この長い人生を健康で生きがいをもって過ごすことで、初めてお年寄りは長寿を喜び生きがいを感じる事ができます。

しかし、どんな健康なお年寄りでも高齢になって身辺処理が不自由になることは避けがたいものです。まして、痴呆性にならなければ今まで暮らしてきた生活環境が家族とともに大きく変わってしまう。

わが国では今後、高齢化の進行の中で昭和六十年から平成二十二年までの二十五年間に、ねたきり老人は約六十万から百四十万人に、在宅の痴呆性老人は約六十万から百六十万に増加することが予測されます。

これは、市内で現在、ねたきり老人、在宅の痴呆性老人を合わせて約百五十の世帯が今後二十十年間で三百八十世帯以上に増加することになります。

こうした背景から、老人福祉の中で高齢者の介護は最も重要な位置を占めてきました。

介護する家族に

少しでも負担を軽く

家庭内で介護を受けている場合、狭い住宅事情や介護にあたる家族に対して相当な気力と体力が必要となっています。

このため、ねたきり老人や介護者に対する支援として、市内

在宅介護で困ったら

「デイサービス」

市が委託して、さわやかナースングピラに併設したデイサービスセンターでは、体の弱いお年寄りや、ねたきりのお年寄りを職員が各家庭から施設まで送り迎えをして入浴、給食のサービスを提供しています。



ではさわやかナースングピラに併設したデイサービス、ショートステイの利用や在宅介護支援センターの窓口相談、また、各家庭にはホームヘルパーの定期的訪問により対応されていますが、これらの事業は今後益々必要性が高まってきます。家庭の中でも家族の理解と協力を得るために子ども達に幼少の頃からの福祉教育も必要となってきます。

心に残る福祉(体験)

中濃地区の中高校生を対象とした福祉施設でのワークキャンプ体験が、三日間に亘り特別養護老人ホームさわやかナースィングビルで実施されました。施設の機能や、その中で生活する人々の様子を見たり介護体験に十人の代表が参加。

体験のお礼を述べると入所者からは「本当に良くしていただいた。楽しかった。もっと居てほしい」などと、名残惜しげうに言われ、生徒達は感激のあまりに涙を流していました。引事で参加した棚瀬真由美先生は「心の奥から感動したこと、は生涯忘れません。福祉の心を育てるうえで貴重な体験をさせていただきました」と感謝され生徒がこうした体験から福祉の心を育てることの意義深さを感じさせられたワークキャンプでした。

ボランティア活動で 老人福祉を学ぶ



痴呆性老人の家族 集う会でストレス解消

家庭で痴呆性老人を支える家族同志が、お互いの抱える悩みを話し合う場を持ち、問題の解決に取り組んでいます。

この集いは今年二月に、痴呆性老人とその家族に可茂保健所、市福祉事務所、市保健センターが参加を呼び掛け発足したもので、ちょっと一息つきませんか。と題して家族懇談会やお年寄りのゲームで一時の楽しみづくりをしています。



老人介護の
悩みごとは
ここで相談を
受けます
市福祉事務所 ☎25-2111
保健センター ☎25-4145
在宅介護支援センター ☎27-2500

ホームヘルパー(家庭奉仕員の友愛訪問)

ねたきり老人、痴呆性老人、独居老人を友愛訪問して悩みごとの相談を受けたり生活のお世話をしています。



「ショートステイ」

介護者が病氣、事故、介護疲れ、旅行などで一時的に介護できない場合短期的(一週間以内)にナースィングビルでお預かりしています。

在宅介護 支援センター



今年度から、二十四時間体制による相談窓口でスタート。
ねたきり老人や痴呆性老人を介護する方々の悩みごとや相談に対してナースィングビルに委託したセンターで専門家からそれぞれの状況に応じた適切なアドバイスで対応をしています。

いるいる

つり



熱気球で中山道を



駅前通りをろうそくの明かりで踊る



中山道まつり

夏ま



森山まっりの七福神



ドラクエラリー



駅西のジャンケンゲーム



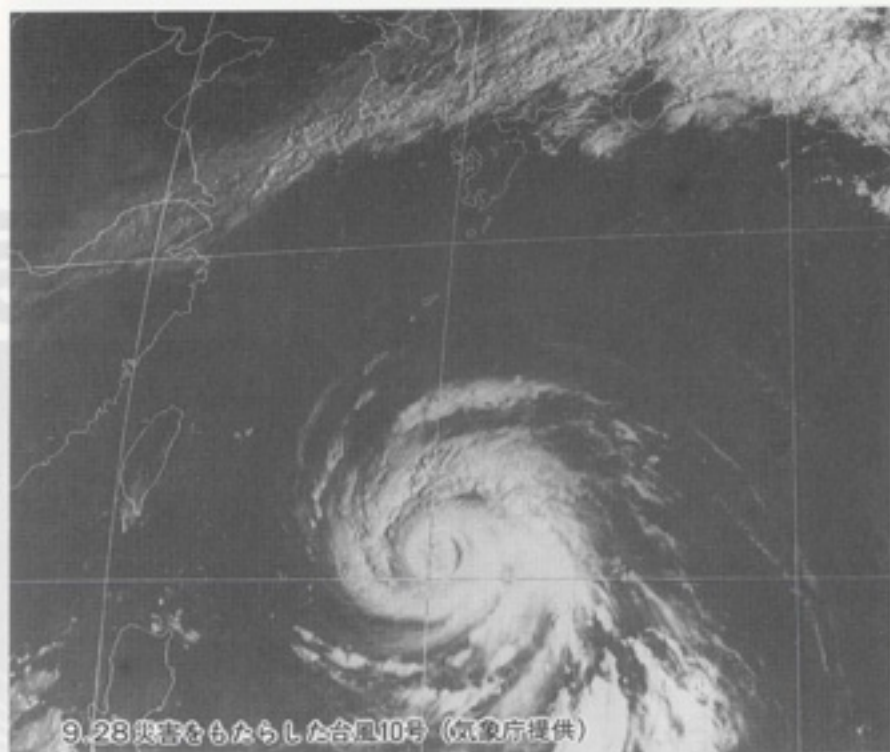
歌に酔う加茂野まつり



木曾川河畔で花火大会



9月は 台風シーズン



9.28被害をもたらした台風10号（気象庁提供）



伊勢湾台風と第2室戸台風の経路

台風シーズンに備えて わが家の安全点検

台風や豪雨は予測できるから
恐くない——と錯覚して日頃の
対策も心構えもできていないと
したら大間違い。事前に予測で
きるとはいえ、大雨や強風の威
力は計り知れません。決して油
断することなく、日頃から十分
な対策をたてておきましょう。

■台風の基礎知識

熱帯性低気圧（熱帯地方の海
上にできる低気圧）の中心付近
の最大風速が毎秒十七m以上の
ものを台風と呼んでいます。そ
の発生数は年間平均二十七個ぐ
らいで、日本に上陸するのはそ
のうち三つから五つ。六月から
十月にかけて多く発生しますが
日本に上陸しやすくなるのは八
月末から九月にかけて。

台風による雨や風はその進路
によっては想像以上の被害をも
たらすことになり、十分な対策
をとるようにしましょう。

◆停電への備え

ローソク、懐中電灯、トラン
ジスターラジオの準備を。

◆屋根

瓦のひび、割れ、すれなどや
トタンのはがれなど点検し、異
常があれば修理を。

◆ベランダ

鉢植えや物干し竿など飛散の
危険が高いものは室内へ。

◆窓ガラス

ひび割れ、窓枠のがたつきな
どは修理し、強風による飛来物
などに備えて外側から板でふさ
ぐなどの処置を。

◆雨戸・雨どい

柱とのすき間はテープを貼っ
ておくと強風による雨の吹き込
みが防げます。

また、雨どいに落ち葉や土砂
がつまっていたら取り除く。

◆外壁

モルタルの壁は亀裂にコーテ
ィング剤などを注入し補強。

◆家の回りを整理

飛ばされそうなものは室内に
取り込むか、固定するなどの飛
散防止策を。

プロパンガスボンベ、テレビ
のアンテナ、看板類の固定。

◆浸水対策

浸水の恐れのあるところでは
家財道具を高い場所へ移動。

◆情報には敏感に

台風情報を注意深く聞き、む
やみに外出しない。

◆非常持出品の用意

避難に備えて貴重品などの非
常持出品の準備や、食糧、飲料
水を確保。

◆台風の強さと被害

程度	中心気圧 (mb)	最大風速 (m/s)	被害の状況
弱い	990以上	25未満	屋根瓦が飛び、木やテレビ のアンテナが倒れる。
並み	989-960	25-34	木製の雨戸がはずれ、ネオ ン塔や電柱が倒れる。
強い	959-930	35-44	小石が飛び散り、小さな木 造家屋は倒壊する。
ひじょうに強い	929-900	45-54	木造家屋の多くが倒壊し、 樹木は根こそぎ倒れる。

9月16日(日)

みのかもクリーン作戦

——みんなの力で、まちを美しく——



まちを美しくする運動推進会議(坂本太郎会長)では、今年も「みのかもクリーン作戦」を九月十六日の午前七時から市内一斉に実施します。

これは「自分達のまちは、自分達の手で美しく」をスローガンに、建設業者の皆さん、美濃加茂ライオンズクラブのご協力をいただき、道路や公園などの清掃を行うものです。

皆さんのご協力をお願いします。

「クリーン作戦に」 「あたってのお願い」

- 指定の場所へ「燃えるごみ」「空きびん類」「空き缶類」「せともの類」に分けて集め、運搬車両に積み込みを。
- スプレー缶は、必ず穴をあけてガス抜きを。
- ガスボンベは危険ですので、「空き缶類」には絶対混入しないこと。
- 茶わんなどの陶器類は「空きびん類」に混入せず「せともの類」に入れること。
- 家庭にあるごみはクリーン作戦の対象としないで、不燃物収集やガレキ収集に出すこと。

アルミ缶回収に ご協力を!

市生活学校では、資源の再利用と環境美化を目的として、アルミ缶回収を行います。みなさんのご協力をお願いします。

とき 九月十六日(日)

午後一時半から

三時半まで

ところ 市役所西館前

その他 買上げ価格は、一、八十円です。

「円空仏の世界」

NHK教育テレビで放映

NHK教育テレビのさわやかくらぶ「円空仏の世界」で、太田町にある円空仏が紹介されますので、是非ご覧下さい。

○放映日時 九月十八日(火)
午前六時四十分から七時まで



美濃加茂の自然を訪ねて

④

美濃加茂の動物その2 ヌートリア

ようこそ美濃加茂へ

巨大なヌートリア

美濃加茂市の動物で最近仲間入りしたものに、南米のラブラタ川流域が原産の巨大ネズミのヌートリアがある。全身九十センチ以上、大きな目、やや短い耳、水性生活に適応し後ろ足にみずかきがある。ヨシ、ウキ草、ヒシなどの植物繊維質を餌にしている。岐阜県では戦前に疎開とともにヌートリアが沼タヌキとして名前をかえて飼育されていた。戦後数年して「毛皮として高く売れる」といって養殖を始めていった。ここらあたりが東海地方のヌートリアの野生化のきっかけかもしれない。遠く故郷ラブラタに似た環境の木曾川流域に棲息を広げていったと

推測される。外国人が美濃加茂市で働いておられるように野外にも外国からやって来た動物、(帰化動物)が生息しはじめている。

夜行性で、夜の九時頃までと朝方に行動し採食している。寒い冬の日の午後三時ごろ夕日を浴びている光景に出会うことがある。川合町の「あらい場」からながれる野菜等のクズを食べにあらわれることもたびたび、これらが前足で餌を持って食べる姿をみると器用な動物である。ダム湖に泳ぐ姿に石を投げ掛けなくてとしておいてはいい。国際人としての美濃加茂市民は……

(加茂高校 梶浦敬一教諭)



学生たちの

暑い夏……メモリアル

さわやか野球甲子園に響く

美濃加茂高校大健闘

八月十一日、第七十二回全国高校野球大会四日目の第三試合で、美濃加茂高校は山口県代表の宇部商と対戦。

試合が開始されて、二回途中まで美濃加茂高校の応援団約千五百人が到着していないというハプニングもありました。

試合は、二回に打たれた本塁打一点を抑え、中盤まで相手強豪打線の再三にわたる出塁を好守でカバー、美濃加茂の田中投手をもち立てました。

八回表、美濃加茂は同点に追い付いたが、その裏相手に二点本塁打されて再び追う立場に。最終回、粘って一点追加したものの、あと一歩及ばず。

憧れの甲子園でプレーした選手たちの顔は、出場できた喜びと、全力を出し切ったという満足で、悔いはなし。

多くの人に、さわやか美濃加茂野球を印象付けてくれる試合でした。



美加	濃茂	宇部商	一	二	三	四	五	六	七	八	九
			野村	田中	比野	後藤	酒向	梶田	渡辺	田中	早川
			4	6	9	3	7	2	5	1	8
			8	7	9	2	6	3	5	1	4
			泉	清水	虎	宮	新	松	宮	金	工
				英	竹	内	山	本	田	藤	藤



小学生話し方大会

蜂屋小の餅木さんに金賞

「児童からのメッセージ」と題して(社)美濃加茂青年会議所による第二回小学生話し方大会が開催されました。

小学校六年生を対象に、自分がいつも感じていること、聞いてほしいこと、将来の夢などを人前で堂々と話せるようにと計画されたもので可茂地区の小学校から二十八人が参加。

「私の住んでるまち」「私のおばあちゃん」「資源を大切に」など、子どもらしさの中にも鋭い観察力で得た自分の考えを発表

し、審査員からは「家庭と社会を非常によく観察している」と、驚きの声が出るほど。

金賞には「家族っていいな」を発表した蜂屋小学校の餅木優子さん、銀賞には山之上小学校の林里香さんが選ばれました。



餅木さん(右) 林さん(左)

高校野球大会のほか、地元の代表として各種目で熱い戦いが繰り広げられました。

■全日本高等学校選手権競漕大会(宮城県)

・東濃実業高校

馬場恵、古畑美由紀、松浦理恵、渡辺朋苗

■全国高等学校総合体育大会(宮城県)

・美濃加茂高校

○男子・軟式庭球

福井淳史、牧野哲也

○女子・軟式庭球

長縄由香、鈴木佳恵、黒古絵里子、池田加寿美、

山本真由美、土屋めぐみ、岡田典子、後藤順子

○男子ソフトボール

藤木光輝、唐仁原勝、今田和秀、浅野崇、青木

勉、渡辺博康、竹村知也、柘植健治、内山秀樹、

石原正和、坂井智夫、佐合隆治、長瀬修、堀部剛

○ホッケー

・可児工業高校

飯田昇克、渡辺和典

農業委員さんの

担当地区決まる！

任期は七月二十日から

三年間

農業委員会は農業者のリーダーとして、生産の向上や経営の合理化、農業者の地位向上などに取り組んだり、農用地の有効利用、農地の移動審議、あるいは市の農業行政に対しての推進など幅広い任務と活躍が期待されています。
(各委員さんの担当地区は左の表のとおりです)



世界ジュニア漕艇選手権
に出場した増子君

フランス・エギュベレットで開催された1990年世界ジュニア漕艇選手権競漕大会に、美濃加茂高校三年の増子智洋君が選ばれました。

この学校からの出場は、去年に引き続き二年連続で、入賞は逃がしたものの、日本代表として健闘しました。

9月～10月

口座振替のご利用を

口座振替推進事業
を実施中

市では、税金や保険料をお支払いいただく場合に、納め忘れや手間を省くため口座振替をご利用いただいております。その申し込み手続きは金融機関の窓口でお願いしています。

今回、口座振替を多くの方々にご利用いただけるように、九月・十月を「口座振替推進月間」として、金融機関の職員がご家庭を訪問し口座振替の手続きを受け付けさせていただきます。この機会に、ぜひ口座振替をご利用下さい。

なお、振替は申し込みをいただいた翌月以降の納期分から開始させていただきます。

・問い合わせ 税務課取税係

☎二五二二二(内三・三三)

市民 サロン

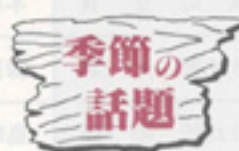
ポニーです



太田町

大島愛加ちゃん(2歳)・幸さん(おばあちゃん)

今日はおばあちゃんと一緒に、浴衣を着て美濃加茂踊り大会にやってきました。
「上のおにいちゃんとは、十一歳も離れているので、一人っ子のように思われるんですよ」と、おばあちゃんの弁。
初めのうちは人見知りしていた愛加ちゃんも、みんなの踊る姿をみて、自然に手が動いていました。



楽しい親子の 昆虫採集

昆虫との遊びを通して自然の不思議さ、美しさを学ぼうと美濃加茂ロータリークラブによる「昆虫おもしろ話と野外観察」が八月十一日開催されました。
募集人員を大きく上回る親子八百人が市文化会館いっばいに集まり、名和昆虫研究所長の名和秀雄先生から「アメンボはとうしてアメンボと呼ぶの、蝶と蛾の違いは」などの面白い掛けや、



昆虫採集から標本の仕方までを学び、子ども達と父母も舞台へ上がってのユニークな講演になりました。

この後、蜂屋調整池周辺に全員集合し、名和先生からこの地域に生息する昆虫の名前や特徴の説明を受け親子でタモを片手に野山を駆け回りました。

シオカラトンボ、アブラゼミ、シジミチョウ、クワガタ、バッタなど見慣れた昆虫が次々に捕れ、鮮やかな自然の色や形を観察しました。虫かごに入れないでそのまま放す子ども達も多く自然と生き物の関わり合いを学んだ楽しい一日でした。



おもしろ仲間たち

童謡倶楽部

合唱サークルというと、どこにでもあると思われるかもしれませんが、私たちの場合は少し変わったメンバー構成となっています。

子どもを連れての歌うサークルで、市の乳幼児学級で開催した歌合戦で歌の楽しさを知り、それ以来なんとかみんな一緒に合唱できないかと集まったメンバーです。

指導は安江貞江先生、合唱の練習というと、一般には子どもたちを家に残して夜や休日という形になりがちですが、私たちは、昼間に、しかも子どもを連れて気がねする事なく一緒に歌えるという点でとても楽しい一時を過ごせますし、また私たちの歌う姿を子どもに見させられる点で情操教育としても役立っているのでは、と思っています。



また時には、子どもたちも知っている曲があると一緒に歌ってくれるんですよ。
みんな歌う事によっていろいろなストレスを解消しているみたいですし、メンバーの中には、胎教に良いということでは妊婦の方の参加もあります。
歌う曲は、みなさんも知っている曲で親しみやすいものばかり。家の中で子どもと居る時間を下古井公民館で、私たちと一緒に子どもと歌ってみませんか。
連絡先 渡辺 玲子
(電話 二五二二二五)

ほめほめ ニュース

親子市政バス

8月8日と10日の2日間にわたって、「郷土の文化に触れる」と題した親子市政バスが運行されました。

これまでは、市内にある公共施設を見学してもらうのが主でしたが、今回初めて県内にある施設として美術館と博物館の2箇所の見学を実施したものの。

美術館では、ハイビジョンギャラリーのすばらしい鮮明な色彩に親子ともども感激し、「まるで映画を見ているみたい」とか、「画面がとてもきれい」と、満足気。

博物館では、職員の方から白山の自然と恐竜の足跡のレプリカ展示などの説明に、「ずっと昔は、この辺りが湖で巨大な恐竜たちが住んでいたなんて信じられない」とか、「恐竜の足跡が残っているなんて不思議だね」と話していました。

こうした施設を見学していくなかで、親と子どもが共に考え、行動する機会が少なくなっている今日、大変貴重な体験だったようです。



わが心の本だま

『複合汚染』

有吉 佐和子 著

小藤千年子 さん(太田町)

この本は、今日における工業生産中心の科学技術の発達、自然や生活、健康をそして精神までも汚染してゆく現状を一人でも多くの人に知ってもらう事を主眼に、読者に警鐘を投げかけている作品です。

筆者自身が、書かすにはいられなかったというこの作品から私たち一人一人が、汚染についてもっと意識し、気を付けなければと思わずにはいられない事ばかりです。

この本を読んでから、毎日食品に使われている添加物が実に

七百三十四種類もある事、普通の人で一日に十一グラムもの添加物を食べている事など、身近なところで人間の体をむしばんでいる現実がある点に、またこうした汚染が広がっている事について自分自身が気を付けるきっかけともなりました。

汚染について少しでも知ると怖くなりますが、この本を読まずに知らないでいる方がもっと怖いでしょうね。

まだこの本を読んだ事のないかたは、一度読んでみてはどうでしょうか。

姉妹都市の素顔 ①7

ダボの開拓時代

ダボ市からのエアメール

現在ダボは、交通の要所、また農業、商業が盛んで特に、州の中でも家畜の重要な市場とな

っています。ダボがこのように発展してきたのも、開拓時代の歴史的背景によるものです。

そもそも一八五一年の人口調査によれば、当時たった二十八名の男性と十九名の女性が住んでいただけでした。一八六〇年代後半になってやっと開発が始まりましたが、二、三人の移住者がダボ近隣の広大な土地を開拓していったに過ぎず、また大きな農場の経営者は大勢の労働者を雇っていました。当時まだ、ダボでは商業活動が営まれていなかったため、労働者は物資の調達に町へ出掛けるのですが、これは大変なことでした。この不便さに目を付けた経営者は、農場の一角に店を設け、労働者につけて物を買わせ、給料から差し引いた残金を渡すシステムを取るようになりました。この方法は、労働者にとって一見便利に見えますが、実は、しばしば、つけの金額が給料を上回り、借金を弱みに経営者が労働者をうまくコントロールしていたわ

けです。

ダボ誕生後、十年間、農場経営者はダボの商業活動の発展を猛烈に妨げました。しかし、ダボは、家畜市場の中心地であったため、あちこちから牧畜業者が集まるなど、この点が、経営者の反感を鎮めたようです。また、ダボは家畜運搬の交通の要所となり、これに伴い、宿泊施設や店が設備されました。また、一八六六年には、ダボを流れるマッコーリー川に橋を架け、交通の便や商業活動をより促進させました。



広報キャンペーン

障害者雇用促進月間

九月一日～三十日

障害を持つ人が働きたいと思っても、障害があるというだけで仕事に就けないケースが少なくありません。その理由としては、「能力が悪い」「障害者に適した仕事がない」などです。しかし、仕事に就いている障害者の中には、その能力を高く評価

動物愛護週間

九月二十日～二十六日



幼いころ、子犬や子猫を拾ってきたと、親によく「世話ができるのなら飼ってもいいわよ」などといわれたものです。ここでいう「世話をする」ということは、いったいどのようなことなのでしょう。

えさを与えたり散歩をさせたりするほか、近所への迷惑を考

されている人も大勢います。

もちろん適した仕事に就いているということもあるでしょうが、それ以上に、多くの障害者のねばり強い性格や不断の努力、誠意ある態度がそうした評価を生んでいるといえるでしょう。

障害者の方が一人でも多く働けるように、あなたの職場でも雇用の門戸を広げて下さい。



えたりするのは当然のことです。また、飼い主として考えておかなければならないことの一つに、「ペットに子どもを生ませるのか、また生んだらどうするのか」ということがあります。

「手術をするのは、かわいそう」と思う方もおられるかもしれませんが、本当にかわいそうなのは、望まれずに生まれてきた子犬や子猫です。

この機会に、「ペットを飼う」ということを改めて考えてみようではありませんか。

〈十月一日は国勢調査〉

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は、統計法という法律に基づいて、我が国にふだん住んでいる人すべてを対象として行う国の最も基本的な統計調査です。

国勢調査では、都道府県や市町村ごとの人口のほか、男女別、年齢別、産業別、職業別などの人口構成を把握し、人口の高齢化の実態や、産業、職業構造の変化の状況などを明らかにします。

国勢調査の結果は、福祉・雇用・交通対策、住宅・環境整備計画など、国や地方公共団体の行政などに利用されます。皆様の協力をお願いいたします。



国勢調査

平成2年10月1日(月)

総務庁統計局 美濃加茂市
数字から 描く日本の ゆめ・みらい

講習会受講者募集

経理事務・ワープロの講習

就業を希望する婦人等に対して、能力の再開発と就業機会の拡大を図るため、次のとおり講習会が開催されます。

(申込者多数の場合は選考により決定)

種 別	経理事務(初級)・ワープロ	ワープロ
期 間	10月2日から11月9日まで(火・水・木・金)の21日間 うちワープロ4日間	10月22日から11月29日まで(月・火・木・金)の21日間
時 間	午前9時30分～午後3時30分	午前9時30分～午後3時30分
場 所	関市産業振興センター (関市南春日9-1)	可見市総合会館 (可見市広見1丁目)
定 員	20名	20名
講習内容	簿記3級及びワープロ初歩程度の知識の習得	ワープロ4級程度の知識の習得
受講料	無料、ただし教材費は各自負担	無料、ただし教材費は各自負担
申込期日 及 方 法	9月19日(木)と20日(金)、午前9時から午後5時までに印鑑持参で 関市役所・産工観光課(関市山手3-1)	10月8日(月)と9日(火)、午前9時から午後5時までに印鑑持参で 可見市総合会館 4階・第3会議室へ

詳しくは県婦人就業援助センターへ ☎(0582) 64-1111 (内231・232)

美濃加茂市議会議員選挙

立候補予定者説明会開催

平成二年九月三十日執行予定の美濃加茂市議会議員選挙における立候補予定者説明会を次のとおり開催します。

なお、この説明会にて「立候補者届関係書類」をお渡しします。

■日時 平成二年九月十三日(木)
午後一時から

■場所 中央公民館 二階
二〇一号室



なんでも
相談室

9月9日は「救急の日」

用件は正しくあわてず119番



●救急事故などの発生場所と
近くの目標。

●どのようなケガか病気が。

●ケガ人や病人の現在の容態。
(簡単に)

行政相談

- とき 第4金曜日・午前9時～11時
- ところ 上古井公民館
- 相談員 古溪義正 (☎25-3085)

美濃加茂市高齢者職業相談

- とき 毎週月曜日・水曜日・金曜日
午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

婦人就業援助センター

- とき 毎週月曜日・木曜日・午前10
時～午後3時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

心配ごと相談

- とき 毎週水曜日・午後1時～4時
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

結婚相談

- とき 毎週土曜日・午前9時～正午
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

愛のテレフォン

- とき 木曜日・日曜日・第2・第4
土曜日・祝日を除く毎日
平日＝午前8時30分～午後4時
土曜日＝午前8時30分～正午
- ところ 家庭児童相談室(☎25-1110)

教育相談

- とき 毎週月曜日・火曜日・木曜日
・金曜日・午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室
- 内容 教育に関する電話相談・面
接相談・訪問相談など(☎25-3999)

法務局出張法律相談

- とき 毎月第3水曜日(休日の場
合は中止)・午後1時～4時
- ところ 中央公民館3階和室

国税の税務相談

- とき 9月10日(月)
午前10時から午後3時
- ところ 西館4階第6会議室

老人介護の相談

- とき 年中無休・24時間
- ところ さわやかナースングビル内
の在宅介護支援センター
☎27-2500
- 内容 老人の在宅介護相談

お知らせ板

第十一回秋の虫を聞く会

毎年恒例の秋の虫を聞く会を
開催します。

- 日時 九月九日(日)・午後六時
半より午後九時まで(小雨決行)
- 場所 前平公園御手洗池集合
前平公園(午後六時半)・森山
公園(午後八時)
- 主催 美濃加茂市文芸連盟
- 後援 市教育委員会
- 問い合わせ 市中央公民館
☎二五―四一四一まで

身元未判明中国残留 日本人孤児名鑑の閲覧

厚生省援護局において、昭和
五十六年より平成二年三月まで
二十回の訪日調査に参加した中
国残留日本人孤児のうち、いまだ

恩給援護の 移動相談

戦傷病者・戦没者遺族・旧軍
人軍属に関する恩給援護のため
の相談会を実施します。

- 日時 九月十八日(火)
午前10時から午後3時
- 場所 可茂総合庁舎
五階 五の会議室

敬老会

各地区ごとに開催

▽市内八会場にて敬老会が開催
されます。

- ・九月十五日(土)開催
- 太田…中濃体育館 午前10時から
- 古井…吉井小体育館 午前10時から
- 山之上…山之上小体育館 午前10時から
- 蜂屋…蜂屋小体育館 午前10時から
- 加茂野…加茂野小体育館 午前11時から
- 伊深…伊深小体育館 午前11時から
- 下米田…下米田小体育館 午前11時から
- ・九月十六日(日)開催
- 三和…三和小体育館 午前11時半から

胃がん検診場所 変更のお知らせ

九月二十日(木)・加茂野連絡所
にて実施予定の胃がん検診は、
都合により保健センターで実施
します。

図書館 ☎25-7316

- 9月の休館日 5日(木)・12日(木)・15日(土)・16日(日)・23日(日)・26日(日)
- 9月のおはなしランド 1日・8日・22日・29日の各土曜日、午後2時から図書館にて開催します。

そよかぜ号の巡回日程

地区	期日	巡回場所	時間
加茂野	17日(月)	加茂野小学校	1:00~1:30
		加茂野連絡所	1:40~2:10
		駅前公民館	2:20~2:50
		稲辺公民館	3:00~3:30
		堤松雇用促進住宅	3:40~4:10
伊深	18日(火)	伊深小学校	1:00~1:30
		伊深連絡所	1:30~2:00
		大洞公民館	2:10~2:30
		中切橋	2:40~3:00
		野地原	3:10~3:30
		最乗寺前	3:40~4:00
三和	20日(木)	三和小学校	1:00~1:30
		三和連絡所	1:30~2:00
		中世屋公民館	2:10~2:30
		下世屋公民館	2:40~3:00
		上水無瀬	3:10~3:30
		中川浦公民館	3:40~4:00
下米田	21日(金)	下米田小学校	1:00~1:30
		下米田連絡所	1:40~2:10
		信友公民館	2:20~2:50
		小山公民館	3:00~3:30
		牧野公民館	3:40~4:10

休日の水道修理は…

- 9月の当番店 休日の水道管の破裂などのトラブルに対応できるよう市上水道指定店組合では、当番店を指定し、下記の日程で工事いたします。

期日	当番店	電話	住所
2日(日)	桂川電気産業㈱	26-3225	加茂川町2-1-2
8日(土)	杉原工業㈱	26-4125	西町1-312
9日(日)	納土ポンプ㈱	26-2438	蜂屋町中蜂屋2705-2
15日(土)	安田ポンプ工業所	26-5610	蜂屋町中蜂屋848
16日(日)	木下設備工業	26-9415	下米田町今308
22日(土)	米田住宅設備	25-5146	下米田町西脇546
23日(日)	前中島設備	25-2775	森山町3-12-10
24日(月)	土谷ポンプ工業㈱	25-2756	森山町1-1-41
30日(日)	セキスイ管工㈱	26-0253	田島町3-3-43



◆とき 十月二十日(土)
開演六時三十分

◆ところ 市文化会館ホール

第八回市民文化講演会
平岩弓枝講演会
「テレビと小説」

◆入場料 800円 前売り開始日 9月6日(木)
※市民大学講座との合同講演会です。

文化会館 ☎25-1108

- 休館日 3日(月)・10日(月)・16日(日)・25日(火)

期日	内容	時間
2日(日)	名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会	15:00~
8日(土)	演歌の祭典 ふるさとステージ	18:30~
22日(土)~ 24日(月)	「写楽」写真展	9:00~
22日(土)~ 26日(月)	児童生徒科学作品展	9:00~
30日(日)	古井地区交通安全協会法令講習会	9:00~ 13:00~

中央公民館 ☎25-4141

- 休館日 2日(日)・16日(日)

期日	内容	時間
8日(土)	賛美菊友会	13:30~
9日(日)	ピアノ・エレクトーン発表会	8:30~
9日(日)	岐阜県心臓病の子供を守る会総会	12:30~
13日(木)	国際交流講座第3講座 渡辺泰司先生「南アフリカの日本人学校から」	13:30~
20日(木)	婦人大学講座第4講座 綿谷浩史先生「食と健康を考える」	13:30~

中濃体育館 ☎26-3241

- 休館日 5日(木)・12日(木)・16日(日)・26日(木)

期日	内容	時間
2日(日)	家庭婦人バレーボール可茂地区予選	8:30~
4日(火)	体育指導委員定例会	19:30~
8日(土)	可茂地区親子劇場	8:30~
9日(日)	中濃ベテラン卓球大会	9:00~
15日(土)	太田地区敬老会	10:00~
17日(月)	グラウンド、テニスコート調整会	18:00~
22日(土)	山之上地区バレーボール大会	17:30~
23日(日)	市議会議員選挙受付	8:30~ 17:00~
25日(火)	学校開放調整会	19:00~
28日(金)	東濃実業高校演劇鑑賞	9:00~
30日(日)	市議会議員選挙開票	19:00~

地区だより

地区	期日	内容	場所	時間
古井	8日(土)	体育委員定例会 (ソフトバレー講習会)	東中学校体育館	19:00~